

- ◆企画名 日本の伝統遊びを体験しよう！
 日程 2023年2月8日（水）14：00～16：00
 場所 千里山キャンパス凜風館1階ピアエリア、凜風館4階和室1・2
 参加者数 19名（ピア・サポータ2名、研修生8名、一般学生1名、留学生8名）

目的

本イベントを通して留学生に日本人学生と交流する機会を提供し、伝統遊びを通して留学生と日本人学生の交流を深める。また、日本の伝統遊びを体験してもらうことで日本の文化を知ってもらうことを目的とする。

内容

- 13：00 スタッフが集合
 13：30 参加者へ案内開始
 13：45 参加者が集合
 14：00 企画開始
 14：05 自己紹介
 14：10 説明
 14：15 体験開始
 （和室で福笑い、だるま落とし、紙風船）
 15：00 入れ替え
 （ピアエリアでけん玉、コマ、お手玉）
 15：45 全体集合、写真撮影、アンケート回答
 →参加者が解散
 16：50 スタッフはフィードバックを行ったのち、解散



効果

- ・参加キャンセルのメールが実施前に来たため、当日の参加人数を把握することができた。
- ・全体的に盛り上がり、楽しむことができた。
- ・スタッフと参加者の人数の割合が丁度良かった。
- ・座って楽しむ遊びだけでなく、体を動かす遊びもあったのが良かった。
- ・スタッフ同士の連携が良くとれていて、スムーズに進行を行うことができた。
- ・時間配分が丁度良かったため、参加者が飽きずに楽しめた。
- ・アンケートに参加者全員が回答してくれた。

改善点

- ・道具の数が少なかった。
→参加者の人数に応じて道具の準備や買い出しを行う。
- ・ピアエリアと和室が少し狭かった。
→もう少し広い場所を会場にする。
- ・スタッフと参加者の会話がなくて、参加者同士のコミュニケーションが少なかった。
→フリートークの時間を設けるようにする。
- ・リマインドメールに集合時間を明記するのを忘れていた。
→リマインドメールの記入事項を全員で共有し、確認する。
- ・スタッフが道具を扱えなかった。
→事前に技や詳しい遊び方等を調べて、共有しておく。
- ・はじめに部屋を分けたため、きちんとした自己紹介をできなかった。
→はじめの進行や自己紹介を全体ですしてから、部屋を分ける。
- ・遊びや道具の歴史等についてスタッフが知識不足だった。
→事前準備として豆知識や歴史を調べて共有しておく。

感 想

スタッフも参加者も一緒になって楽しむことができ、全体的に非常に盛り上がったイベントになった。アンケート結果からも、日本の伝統文化や遊びに興味を持っていた留学生が多く、本イベントを通して留学生に日本の文化を知ってもらえる良い機会になったと思う。

活動の様子

